

1. (まずは) 改革の条件整備

No. 9

【問題点1】訴訟が多すぎて改革に取り組めない…

→訴訟の90%を占める14 かねくじ 金公事 (商行為・金銭トラブルによる訴訟)は当事者で解決させ、幕府は受理しないことを決定。

Q 4. これを規定した法の名称は？ [P. 218L. 16~ ; P. 219①]

A 4. あいたいすま 相対済し令

【問題点2】優秀な人材をどんどん起用するための財源がない…

※当時重職につくためには、家禄(家の格に応じて与えられる給料)が高くなければならなかった。

→その人物の在職中だけ、俸禄をアップする制度を新設。

Q 5. この制度を何という？ [図表P. 192②③] A 5. ただか 足高の制

2. 財政再建策

【緊急措置】

①15 あまい 上げ米 の実施…石高1万石につき100石(石高の 百 分の一)の抛出を大名に依頼

Q 6. そのみかえりは？ A 6. 参勤交代の江戸在府期間を 半減 する。 [史料 88]

【年貢収入安定・増徴策】根本的な改革

②新田開発…特に16 ちやうにんうけおいしんでん 町人請負新田 の奨励 [参考；図表P. 179①A]

③17 じやうめんほう 定免法 の採用…豊凶に関係なく過去数年の年貢高を基準に毎年の税率を一定にする方法。

収入安定がねらい。その反対に収穫に応じて決める方法が18 けみほう 検見法。 [P. 188④]

④年貢率引き上げ…従来の「四公六民」を「五公五民」に [図表P. 192①B]

⑤質流れ禁令(1722年)…質流れの形での田畑売買の禁止と流れ地の取り戻しを意図した法令。農民の没落防止。各地で質流れ地の返還を求める農民騒動(質地騒動)が発生し、発布翌年撤回された。

3. 物価統制策

①米価引き上げ策…大坂19 どうじま 堂島 の米市場公認など。(物価抑制効果は限定的)

②儉約令…いわゆる三大改革すべてで発令。物価引き下げをねらい。

③20 かぶなかま 株仲間 の公認…物価統制の一手段として [図表P. 185①C]

*貨幣改鑄…享保金銀発行ののち、品位を下げた「元文金銀」を発行。 [図表P. 175⑤C]

※米価上昇を意図していたともいわれ、また銀貨の品位をより下げることによって相場を金高銀安に導いて、大坂から入る物資の物価を安定させようとしたともいわれる。

★1732年には享保の飢饉が起り米価が高騰、江戸で初の21 打ちこわし が発生した。

↳ 22 西日本 を中心に発生。原因は長雨と23 イナゴ・ウンカ の害。

[図表P. 194②]

◇ 「宝暦治水事件」について詳しくは検索してください。なお、治水工事が行われた場所には、工事の完成後に自害した家老を神としてまつる治水神社が昭和時代に設けられ、毎年春には薩摩藩士たちの功績に感謝する祭りが現在も行われています。また、この事件を縁として岐阜県と鹿児島県は姉妹県の盟約を結んでいます。

岐阜県(または鹿児島県) 姉妹県 で 検索。

◇ 名奉行・大岡忠相(祖父母世代にとっては「大岡越前守」)の名判決いわゆる「大岡裁き」は、事実ではないとされるものの世代を超えた共通言語のように語り継いでも良さそうなものです。が、スペースがないので次の「享保の改革Ⅱ」で紹介したいと思います。

◇ 〈受験知識〉江戸時代に参勤交代は2度緩和されます。1度目がこの上げ米の制に伴うものでした。2度目は幕末に学習します。

◇ プリント最初にあるように、徳川吉宗は米の増産をさせつつ米価が下がるのを抑えるという矛盾と言える難題に直面していました。そのため採用した試みの一つが堂島米市場の公認でした。米の値段が上がらないのは米を食料とのみ考えた場合です。そんなにいっぱい買っても食べられないし、蓄える場所にも困りますからね。そこで吉宗政権は米を投機の対象にすることを考えます。現在の株や外国為替と同様相場の上がり下がりで金儲けを企む人たちに米を買わせようとしたのです。もう少し説明すると、米の需要がなければ値段が下がります。下がったときに買って高くなったときに売れば儲かるのはわかりますね。ただ米は移動が大変です。そこで堂島の米市場では帳簿上の売り買いを認めた(現物を動かさない)のです。こうすれば、儲けを考えている人が安いときに米買いに走り、米の値段が上昇するという理屈です。ただ米が高くなりすぎると町人の生活が苦しくなります。その場合でも価格が高くなると安いときに買った人のなかに米売りに転じる人が現れて価格の上昇を抑えられるという仕組みです。この堂島米市場の先進性を評価する人も多くいるようです。

◇ 株仲間について触れるスペースがなくなりました。以前のプリントにあった『十組問屋と菱垣廻船の関係』も触れられないまま終わっているのですが、次の「享保の改革Ⅱ」の確認プリントで触れたいと思います。